

1. 授業の概要(ねらい)

私たちは日頃、公共という言葉をもとに理解して、使っているのでしょうか。例えば、社会一般、もしくは国家や政府に関連した領域で、多くの市民に開かれていたり、利用が可能になっていたり、利益になるような事柄を思い浮かべるでしょうか。しかし、実際には、それらは誰にとっての、どこまでの範囲の公共なのでしょう。そして、今日の現代社会において、公共はどのような意味を持ち、どのようなことが問われているのでしょうか。本授業では、公共性というフィルターを現代社会に通してみると、どのような景色が見えてくるのか、講義のほか、ゲスト講義、映像や写真なども用いて様々な視点から検討します。

2. 授業の到達目標

- ・社会の利益と自身の利益の相関を考えることができる。
- ・市民社会の一員として、どのように現代社会に参加していけるのか、自分自身の考えをまとめ、議論することができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加状況と提出課題(70%)、最終レポートと発表(30%)から、総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

参考文献

授業で適宜紹介します。

5. 準備学習の内容

- ・本授業は講義および受講生の事前準備に基づいて、毎回ディスカッションを行います。
- ・受講を希望する学生は初回授業に必ず出席してください。

6. その他履修上の注意事項

- ・資料の配付、課題の提出、連絡等はLMSを使用しますので、随時確認してください。
- ・ゲスト講師の事情により、内容や予定が変更となる場合があります。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 「高齢者」から考える①: 社会保障をてがかりに
- 【第3回】 「高齢者」から考える②: 社会保障をてがかりに
- 【第4回】 「若者」から考える①: 社会保障をてがかりに
- 【第5回】 「若者」から考える②: 「ホームレス」をてがかりに
ゲスト講師: 佐野未来氏(有限会社ビッグイシュー日本 東京事務所長)
- 【第6回】 「若者」から考える③: 仕事をてがかりに
- 【第7回】 「教育」から考える①: アメリカをてがかりに
- 【第8回】 「教育」から考える②: アメリカをてがかりに
- 【第9回】 「食」から考える①: フードバンクをてがかりに
- 【第10回】 「食」から考える②: フードバンクから見える社会のいろいろ
ゲスト講師: 原田佳子氏(美作大学 特任教授・社会福祉法人正仁会あいあいねっと 代表)
- 【第11回】 「多様性」から考える①: ハンナ・アーレントをてがかりに
- 【第12回】 「多様性」から考える②: ハンナ・アーレントをてがかりに
- 【第13回】 「多様性」から考える③: ハンナ・アーレントをてがかりに
※LMSオンデマンド
- 【第14回】 まとめ①
- 【第15回】 まとめ②